

いわさき  
ちひろ  
生誕  
100年

いわさきちひろが大切に描いたもの「Life」。  
いわさきちひろの生誕100年にあたる2018年、いわさきちひろと、さまざまな分野で活躍する七組の作家が「Life」をテーマに「コラボレーション展」を行います。



Life展



ひろしま

「コラボレーション作家」

石内都

五月十二日(土)ー七月十六日(月祝)

安曇野ちひろ美術館

ー広島から「ひろしま」へ

写真家の石内都は、一九四五年八月六日の広島の大爆撃で被災した人たちの遺品のなかから肌身に直接触れたものを選び、ライフワークとして撮影を続けています。一方、いわさきちひろは被爆した子どもたちの作文や詩を編んだ本『わたしがちいさかったときに』(一九六七年 童心社刊)のために絵を描きました。

直視するにはあまりにも大きな惨事の影に見失いがちな、ひとりずつの生に焦点をあてた写真と絵本による作品は、過去の歴史的事実にとどまらず、現在その作品を見る私たちにさまざまなことを問いかけています。ふたりの女性芸術家がとらえた「ひろしま」を起点とした作品の共鳴を「ご覧ください」。



3



4



5



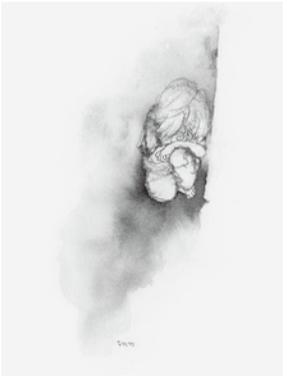
6



7



8



9

## いwasakiちひろ

一九一八年～一九七四年

福井県武生現・越前市に生まれ、東京で育つ。東京府立第六高等女学校卒。一九五〇年紙芝居お母さんの話」を出版、文部大臣賞受賞。同年、松本善明と結婚、翌年、長男猛を出産。一九五六年 小学館児童文化賞、一九六一年 産経児童出版文化賞、一九七三年「こころのくるひ」至光社でポロニーヤ国際児童図書展グラフィック賞を受賞。一九七四年 肝臓ガンのため死去享年五五歳。

## 石内都(いしうちみやこ)

一九四七年～

桐生市生まれ、横須賀市育ち。写真家。二〇〇五年母の遺品シリーズ「Mother's 2000・2005 未来の刻印」でヴェネチア・ビエンナーレ日本代表。二〇〇八年個展「ひろしま Strings of Time」では原爆で亡くなった人の遺品シリーズを発表。いまでもそこに衣服をまとった人がいるかのような作品は大きな注目を集めた。二〇一四年、日本人三人目となるハッセルブラッド国際写真賞を受賞。二〇一七年から二〇一八年にかけて開催した個展「肌理と写真」では、未発表作品や最新のひろしま」シリーズを展示した。

## 石内都からのメッセージ

いwasakiちひろの絵本はかわいらしく、やさしく、美しい線と色彩で描かれていて、私とは接点がないと思っていた。しかし現実はずいぶん近く、生誕一〇〇年記念の年に「ひろしま」が呼ばれたことで、いwasakiちひろを何も知らなかったことがはつきりする。知らない世界を知る喜び、新しい発見の驚き、無知を知る楽しさ。ちひろ美術館での「ひろしま」の展示は今までのどの美術館とも違う空気のなかで、未来へ向けた希望の場として大きな広がりを感じます。

## 展覧会の見どころ

「ちひろの」わたしがちいさかったときに」まっすぐ前を見つめる少女や焼け跡を見つめる少年、被爆した子どもたちの姿を、ちひろは鉛筆と墨で描き、「戦争の悲惨さ」というのは子どもたちの手記を読めば十分すぎるほどわかります。私の役割は、どんなに可愛いくともちひろの場におかれていたかを伝えることです」と語っています。

## 「石内都のひろしま」

自然光に浮かびあがるブラウスやおしゃれなワンピース。あたたかみの感じられる写真に写るのは、石内が十年來通う広島市の平和記念資料館に寄贈された遺品です。「遺されたものを美しく思うその向こうには、本当に美しかった原爆投下以前という事実がある」と石内は語っています。

## 「広島」ロビー HIROSHIMA」

原爆投下から七十三年、広島をテーマにした芸術作品は、文学から音楽まで今も世界に幅広く生まれています。昨年の「カンゾー」ベル平和賞受賞など核兵器廃絶は人類全体のテーマです。ちひろと石内の作品を通して、私たちがそれぞれの広島を考えるきっかけとします。

## 関連イベント

### 「石内都によるアーティストトーク」

【日時】五月十二日(土)午後二時～【参加費】無料(入館料のみ)

### 「ドキュメンタリー映画上映会」

「ひろしま 石内都 遺されたものたち」

【日時】六月九日(土)～六月十日(日)各日午前十一時～午後二時／参加費七〇〇円(入館料別)申し込み要事前予約電話(予約にて受付)

### 「対談ひろしま」石内都とアイサービナー」

【日時】六月二十八日(木)午後五時半～【参加費】二〇〇〇円(入館料別)申し込み要事前予約電話(予約にて受付)

### 「平和の絵本のおはなしの会」

【日時】七月七日(土)午後二時～参加費無料(入館料のみ)

## 「ちひろ」展パスポート

すべての「ちひろ」展に入館できるパスポート二〇〇〇円販売場所:ちひろ美術館(東京 安曇野)

## 「ちひろ」の本

「いwasakiちひろ生誕一〇〇年 Lie Chihiko Iwasaki 100」石内都のインタビューも収録二〇一八年三月一日刊行

## 開催要項

「展覧会色いwasakiちひろ生誕一〇〇年」展ひろしま 石内都(会期二〇一八年五月十二日(土)～七月十六日(月)祝)「開館時間」午前九時～午後五時(休館日)第二・四水曜日(入館料)大人八〇〇円/高校生以下無料(主催)ちひろ美術館、信濃毎日新聞社「特別協賛株式会社ジャック・エフ」(協)The Third Gallery Aya

## お問い合わせ

本展覧会をご紹介いただける場合に、リリース内に掲載の作品画像データをお貸し出しいたします。ご希望の場合は、左記担当までご連絡ください。

安曇野ちひろ美術館 広報担当 田邊 畔柳 入口  
〒三九九八五〇 長野県北安曇郡松川村西原三五八  
二四(電話)〇二六・二六二・二〇七七(電送)〇二六・二六二・二〇七四 Eメール)lapublicity@chihiro.or.jp

- 1. いwasakiちひろの死んだ女のすゝめ
- 2. わたしがちいさかったとき」(童心社より 一九六七年)
- 3. Chihiko Miyako (2000) #3 Doron Yazu 1
- 4. 内巻 Chikaki Ishii
- 5. Chihiko Miyako (2000) #4 Doron Tanaka, H.
- 6. Chihiko Miyako (2000) #4 Doron Kanenashi, A.
- 7. Chihiko Miyako (2000) #3 Doron Yamane, S.
- 8. いwasakiちひろの婚約を見せる少年
- 9. わたしがちいさかったとき」(童心社より 一九六七年)
- 10. いwasakiちひろの死んだ女のすゝめ

いwasakiちひろ生誕一〇〇年サイト  
100.chihiro.jp



2-1, セイフ・エディーン・ロウタ 『ゲーム』より 1984年

絵本のなかには、人や動物はもちろん虫や草花など、生きとし生けるものたちが登場します。いきいきとしたその姿は、いのちへの慈しみ、自然に対する尊厳や大地の恵みへの感謝など、人間の心の奥にある原始的な感情を呼び覚まします。世界の絵本画家たちが描く生命力にあふれた作品をお楽しみください。

展覧会名	ちひろ美術館コレクション展 いのち		
会期	2018年5月12日(土)～7月16日(月・祝) ○開館時間＝9:00～17:00 ○休館日＝第2・4水曜日		
料金	大人800円／高校生以下無料 団体(有料入館者20名以上)、65歳以上の方、学生証をお持ちの方は700円 ／障害者手帳ご提示の方は400円、介添えの方は1名まで無料／視覚障害のある方は無料／年間パスポート2500円／Life展パスポート1000円		
会場	安曇野ちひろ美術館 展示室4	出展作品数	約20点
主催	ちひろ美術館、信濃毎日新聞社		

## ちひろ美術館コレクション展 いのち

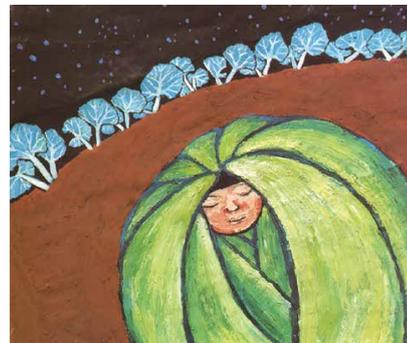
2018年5月12日(土)～7月16日(月・祝)

### あふれる生命の彩り

ちひろ美術館では、すぐれた子どもの本のイラストレーションを貴重な文化財のひとつとして位置づけ、世界34の国と地域、207名の画家による27,200点を収蔵しています。本展では、コレクションのなかから、「いのち」をテーマにした作品を展示します。



2-2, マーク・シモント 『はなをくんくん』(福音館書店)より 1949年



2-3, 田島征三 『ふきまんぶく』(偕成社)より 1973年

### 展覧会の見どころ 生命の楽園、たくさんの動物たち、虫や花に出会える

絵本のなかでは、豊かな自然を背景に、リスやハリネズミ、ナマケモノ、ワニ、カエルなどさまざまな動物が登場し、空には色とりどりの鳥や蝶が、足下の草むらからは、虫や可憐な花が顔をのぞかせます。ときには、カッパなど空想上の動物も姿を現します。世界の画家が描いた、個性豊かな生きものたちをご覧ください。

### 人も自然の恵みのなかで、いのちをつなぐ

人間もまた大地の恵みを受けて、それぞれの風土のなかで日々の暮らしを営み、いのちをつないでいきます。自給自足を目指して村に移り住んだ田島征三が、少女と山の麓との交流を描いた『ふきまんぶく』、環境破壊にも警鐘をならす武建華の『舌ながばあさん』など、自然のなかで生きる人間のあり方にも目を向けます。

主な出展作品	エリック・カール 『ゆっくりがいっぱい』のイメージ 2002年／セイフ・エディーン・ロウタ 『ゲーム』より 1984年／田島征三 『ふきまんぶく』(偕成社)より 1973年／タチャーナ・マヴリナ 『子馬』より 1983年／マーク・シモント 『はなをくんくん』(福音館書店)より 1949年／武建華 『舌ながばあさん』(小学館)より 2001年／瀬川康男 『かっぱかぞえうた』(福音館書店)より 1993年 ほか
--------	---

# いわさきちひろ生誕100年「Life展」

いわさきちひろの生誕100年にあたる2018年、ちひろ美術館（東京・安曇野）では、ちひろが大切に描いたもの—「Life」として、さまざまな分野で活躍する7組の作家と「Life」をテーマにコラボレートする「Life展」を開催しています。

## 安曇野ちひろ美術館での開催

3月1日～5月7日 あそぶ plaplx (アートユニット)  
 5月12日～7月16日 ひろしま 石内都 (写真家)  
 7月21日～9月25日 子どものへや トラフ建築設計事務所 (建築家)  
 9月29日～12月16日 みんないきてる 谷川俊太郎 (詩人)

## ちひろ美術館・東京での開催

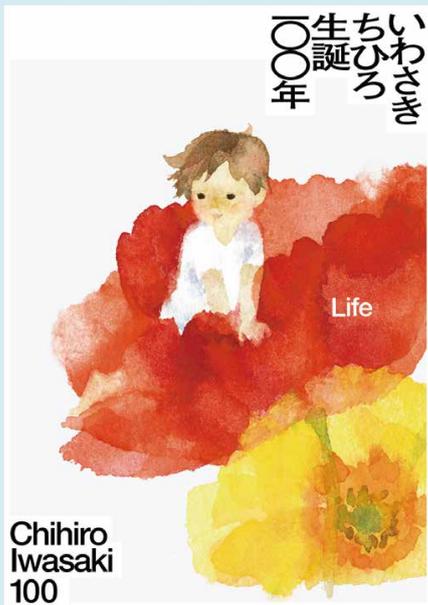
3月1日～5月12日 まなざしのゆくえ 大巻伸嗣 (アーティスト)  
 5月19日～7月22日 着るをたのしむ spoken words project (ファッションブランド)  
 7月28日～10月28日 あそぶ plaplx (アートユニット)  
 11月3日～2019年1月31日 作家で、母で つくるそだてる 長島有里枝 (アーティスト)

いわさきちひろ生誕100年サイト [100.chihiro.jp](http://100.chihiro.jp)



## 生誕100年グッズができました

マスキングテープ、おりがみ、はがき、うちわなど、生誕100年を記念したグッズができました。いずれも数量限定販売となっておりますので、お早めにお買い求めください。



けしの花のなかのあかちゃん 1960年代後半

## 展示関連イベント



## 石内都による アーティストトーク

5月12日 (土)  
 14:00～  
 料金：無料 (入館料のみ)  
 石内都 ©Maki Ishii

## ドキュメンタリー映画上映会

### 「ひろしま 石内都・遺されたものたち」

6月9日 (土)、10日 (日) 各日 11:00～ / 15:00～  
 料金：700円 (入館料別) 申し込み：要事前予約 (TEL、HPにて)

## 対談「ひろしま」石内都とアーサー・ビナード

6月28日 (木) 17:30～  
 料金：1000円 (入館料別) 申し込み：要事前予約 (TEL、HPにて)

## 平和の絵本のおはなしの会 —松川中学校図書委員とともに—

7月7日 (土) 13:00～  
 料金：無料 (入館料のみ)

## 国際博物館の日

5月18日 (木) どなたも入館無料

## 入館無料デー

日ごろの感謝を込めて、近隣市町村にお住まいのみなさまへ向けのご優待日です。  
 5月20日 (日) 大町市民入館無料デー  
 6月3日 (日) 松本市民入館無料デー



## ちひろが愛した安曇野・まつかわ 北アルプスパノラマウォーク

5月下旬 9:00～13:00

ちひろが松川村の風景を描いたスケッチポイントや、村内に点在する神秘的な遺跡をめぐる。松川村の地元ガイドによる案内や、美術館スタッフによる解説で、北アルプス連峰が水田に映り込んだ絶景を望む約8kmのコースをお楽しみください。

主催：松川村観光協会 協力：安曇野ちひろ美術館  
 参加費：一人1000円 (保険料含む)  
 定員：80名 (要申し込み 〆切5月中旬 松川村観光協会 TEL.0261-62-6930)

## ●ギャラリートーク

展示室で作品を見ながら、学芸員が展示の見どころなどをお話します。  
 日時：毎月第2・4土曜日 14:00～ちひろ展 / 14:30～コレクション展  
 参加費：無料 (入館料別) 申し込み：不要 (参加自由)

## ●おはなしの会

季節や展示にあわせた絵本の読み聞かせや素話を、親子でお楽しみください。  
 日時：毎月第2・4土曜日 11:00～11:30  
 会場：安曇野ちひろ美術館 絵本の部屋  
 料金：無料 (入館料別) 申し込み：不要 (参加自由)



## 次回展のご案内

2018年7月21日 (土)～9月25日 (火)

いわさきちひろ生誕100年「Life展」 子どものへや トラフ建築設計事務所 /  
 <企画展> 奇奇怪快 井上洋介の絵本展 / ちひろ美術館コレクション展 くらし

安曇野ちひろ美術館

chihiro.jp

お問い合わせ 安曇野ちひろ美術館 広報担当 田邊 畔柳・入口  
くろやなぎ  
 〒399-8501 長野県北安曇郡松川村西原3358-24  
 TEL.0261-62-0772 FAX 0261-62-0774  
 E-mail:apublicity@chihiro.or.jp